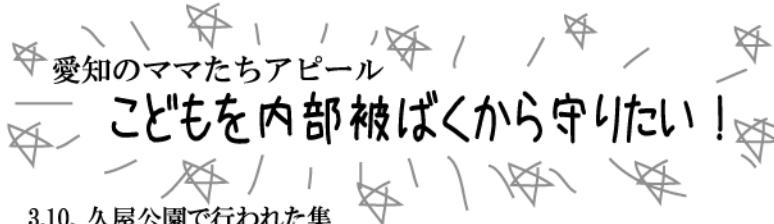


関東・東北大震災の追悼

3.11。震災から丸一年の今日。失われた命の追悼と犠牲となった嘗みの大きさに今も苦境の中で暮らしている方々への想いをあらたにする日。また、原発災害によって困難を強いられている地域で過ごしておられる方々への想い、これからを生きる命への想いを共有する日でもあります。

あの日を境に、多くの人が人の「つながり」を求め始めました。便利になるほど、権利が保証されるほどに希薄になっていったようにも思える「つながり」。未曾有の事態に直面し、失いつつあったそれが生きるためにどれほど重要なことを知ることになったのかもしれません。

津波と原発事故による複合災害ということもあり、復興は困難を極めていますが、今なお生活の見通しが立たない方々が一日も早く希望の持てる毎日を過ごすことができるようになるまで、全ての国民が一丸となって支え合って行くことが、亡くなられた方々への一番の供養になるのではないでしょうか。



3.10、久屋公園で行われた集会で、こどもたちに安全な給食を！とマイクを握るママとパネルを掲げるママ。普段物静かで人前に出ることが苦手なママも「我が子のことなんだもの！頑張らなきゃ！」と、自らを励ましながら一生懸命思いを伝えられるようになってきている様子。母は強し！です。

この日は地元のグループで取り組んできた活動報告と、東海ママネットが集約したアンケート結果を受け、内部被ばくからこどもたちを守って行きましょう！と呼びかけました。これまで仲間を募りながらこどもを守るためにさまざまな情報を集めてきました。これから更につながりを広げ、学び行動したい気持ちいっぱいのグループメンバーの表情が印象的でした。



つながり求めて各地で茶話会♪

あの日を境に、多くの人が「人のつながり」を求めはじめています。便利になるほど、権利が保証されるほどに希薄になっていったようにも思える「つながり」。未曾有の事態に直面し、失いつつあったそれが生きるためにどれほど重要なことを知ることになったのかもしれません。そんなつながりを求める人たちによって、最近になって愛知県でも各地で頻繁に茶話会が行われるようになりました。

茶話会に参加される方々は、年齢も立場も様々。避難者仲間を探しに、ある人は放射能の話ができる場を求めて、支援したいと考えている人など、それぞれに目的を持ちながら情報共有をおられます。

今の時代を生き抜くことに不安を感じているみなさん♪一人で考えているよりもずっと有意義な時間になるかもしれません。是非、地域の茶話会にお気軽に出てください。茶話会情報はコドモノミライ-aichi-でご覧いただけます。

東海ママネット+未来につなげる・東海ネット 給食自治体アンケート

東海ママネット*と未来につなげる・東海ネットは、愛知・岐阜・三重県の各自治体の学校給食における放射性物質濃度の測定に関する取り組みや意向の現状を全体的に把握するため、2011年11月から2012年2月にかけて、アンケート調査を実施しました。2012年3月10日、調査結果がまとまりました。（未来につなげる・東海ネットより）

アンケート回収や集約に関わったママたちは、普通のお母さん。主觀、主張を入れない中立な立場でのアンケートは、今後いろいろな場面で活用されそうです。

未来につなげる東海ネットホームページ

<http://tokainet.wordpress.com/>

どうする？震災廃棄物

大手新聞見開きに災害廃棄物の山の写真。「ガレキ」呼ばれてしまうその山も地域の人たちにとっては一年前まで愛してきた嘗みの山でもあり、無惨な光景を前に早く供養をしてほしいという人も。手が付けられない状況になった街は多くの人の努力で、何も無いくらいの状況にまでなりましたが、仮置き場へ行けば、途方に暮れるようなガレキの山が。こういう話を聞けば、手伝いたいと思うのが日本人の良いところかもしれません。

廃棄物は分別され焼却も始まっていますが、このガレキ、一般的のゴミ同様に焼いてしまって大丈夫なのでしょうか？

3.11の津波の映像はとても強烈なものでした。工場や薬品庫、車や船、これまで取り扱いに厳しい制限のあった燃料や塗料や農薬、それからアスベストや重金属・・・ありとあらゆる物が一緒に波にのまれて滅茶苦茶に。

これまで日本の先輩達は、公害から人々のいのちと暮らしを守る為にさまざまな研究や対策をしてきました。震災廃棄物の中にも公害を引き起こす化学物質が少しずつでも足し算になって混ざっていることは、誰もが想像できることでしょう。被災地の復興を急ぎたい気持ちでいっぱいな時でも、未来の世代に大きな苦しみを強いることにならないか？復興対策の知恵も支援もまだまだ出尽くしていないという見方もある中、ここは周到に築き上げてきた世界に誇れる日本の安全への配慮を忘れずに、廃棄物の処分方法は十二分に論議されるべきかもしれません。

グループマップでつながり探そう！

いのちと未来を守りたい人たちをつなぐ愛知県内のグループマップができました♪ このマップは「いのちと未来を守るネットワークあいち」で公開配布されています。近くセブンイレブンのネットプリントサービスで印刷できるようになります。



ホームページは携帯電話でも見ることができます。関心のある方は是非ご覧ください。また、一人で心細い思いをしている方に出会ったら是非教えてあげくださいね！メーリングリストもあります☆



いのちと未来を守るネットワークあいち
問合せ: aichi.kodomonomirai@gmail.com
ホームページ: <http://kodomonomirai.jpn.org/aichi/>

コドモノミライ -aichi- ニュース

「命の未来を想う」プロジェクト始動！ 母乳検査・尿検査・保養・避難などの支援みんなで！

我が子を母乳で育てたい！というお母さんは沢山います。呼びかけ人のイリモトさんもまた母乳で子育てをしているママの一人。グラフィックデザイナーでもあるイリモトさんは、昨年明治公園で行われたパレードで、デザイナー仲間と共に自分の想いをイラストパネルにして参加。その時に掲げられたデザイナーのみなさんの洗練されたアートと一般ピープルの想いをつなぎ、更に、これを支援の輪に発展させたいと、「命の未来を想う」プロジェクトを発足しました。

スタートは、このアート群とナチュラリストなご主人が発信する未来を想う生活の提案を同時に紹介する展覧会の企画。1/29に岩倉で行われた自主上映会を切っ掛けに夫婦二人三脚にかわいい我が子を抱っこして日々奮闘しています。

紹介する展覧会の開催。作品の運搬費用だけで10万円を越える負担となるため幅広い層に資金協力を呼びかけています。協力は色々。作者の方には出品協力金、小売店・企業向けに広告の入ったフライヤー(絵ハガキ)を作るプランで、イリモトさんデザインの缶バッヂ(300円)、ポスター(500円)などの購入、郵便振込によるカンパも勿論OK。一押しのポスターは、開催日時を過ぎたら2つに切り分けてイラスト部分のみ壁に飾ることができます。

同展覧会で紹介したパネルは、後に名古屋芸術大学など県内複数の場所でも別に企画があるとのこと。「省内初お披露目ということでは非多くの方に足をお運びいただきたい。」と、イリモトさん。また、プロジェクトでは、缶バッヂやポストカードなどの形で「母乳検査」「尿検査」「疎開支援」などを行う資金作りのため長期プロジェクトとして取り組んでいくことになっており、あらゆるスタイルで協力者大募集しています。何かの形で「一緒に！」と思われる方は是非ご連絡ください。

メール：kayoko.kayoko@hougaen.net 問合せ：イリモト(岩倉市)

海と海の幸をこよなく愛するみなさんのご協力を広く呼びかけます！

「あいちの海と向きあう」プロジェクト

メンバー & カンパ等 資金協力求む！！

昨年の福島第一原発の事故により、海に放出された核燃料由来の放射能汚染が懸念される中、福島第一原発周辺の海洋汚染について調査されつつありますが、私たちの住む愛知県の海の調査報告はあまり聞こえてこないのが現状です。海が汚染を薄める力は大きいと言われていますが、これは潮の流れや生態系によって拡散するという意味もあります。そのため、愛知県の海の汚染は大丈夫なの？という心配の声も多いです。

そんな声にも応えるものになりそうだということで、3月4日号掲載の海の調査は、市民測定センターCラボの協力も得ながらコドモノミライ-aichi-のプロジェクトとしてすすめていくことになりました。

現在、メンバー3名。一緒に考えたり動いたりするメンバーを大募集しています。調査には船の燃料、海底の土を採取する道具の調達など継続するほどに費用がかさむため、多くの方々に資金協力いただけないとその分頑張れます。このプロジェクトについて関心のある方は是非ご連絡ください☆

「あいちの海と向きあう」プロジェクト実行委員会 コドモノミライ-aichi-
問合せ窓口：ミルケ（本名：コイエ）

メール：tukasa01228@gmail.com

【カンパ振込先】

金融機関：ゆうちょ銀行 口座名義：あいちの海と向きあうプロジェクト

記号番号：12130-57349651

店名：二一八(ニイチハチ) 店番：218 普通預金 5734965



命の未来を想う

- アート&生活展 -

4月6日(金)～11日(水)

午前9時～午後9時

(11日のみ午後5時まで)

入場無料 カンパ歓迎！

“被災地の子どもたちが…はもとより、私は私の子の未来が心配でならない。
世界中が穏やかに暮らせることが、この子の幸せな未来につながると思う。”

イリモトカヨコ

岩倉市生涯学習センターギャラリー

岩倉市本町神明西20番地 名鉄犬山線岩倉駅前

お問合せ：090-6599-7584 (イリモト)

主催：「命の未来を想う」プロジェクト実行委員会 コドモノミライ-aichi-

命の未来を想う - 講演会 -

今様流通研 **鑑** 参考書

松竹ララ梅

お金の話じやヨ！ (秘密)

語り人：中澤定道 さん

4月6日(金)

午前10時30分～12時

入場無料カンパ歓迎！

岩倉市生涯学習センター 研修室2

主催：Green-Earth

協賛：「命の未来を想う」プロジェクト実行委員会

コドモノミライ-aichi-

問合せ：090-2924-5362 (イトウ)

中学生・高校生と学ぶ

「若者が考えるセカイのアシタ」

講演：榊原尚宣 さん (高校1年生)

4月11日(日) 午前10時30分～12時

入場無料 1コインカンパ歓迎！

岩倉市生涯学習センター スタジオ1

昨年各地で行われた私学の祭典の講座で、岩倉市の中学3年生榊原尚宣さんが東日本大震災の福島第一原子力発電所の事故を機に考えたこと、調べ、学び、理解したこと、今伝えたいことを話してきました。大災害を機に、日本の、セカイの明日について、自ら考えようとする若者たち、大人たちに聴いてほしい、4月から高校一年生の講師と参加者が、ともに考える機会となればとの期待を込めての企画です。

主催：コドモノミライ-aichi- お問合せ：090-2924-5362 (イトウ)

お礼とご報告

2012年1月29日に岩倉市総合体育文化センターにて行われた自主上映会は、当日356名の来場者、トータル450枚を越えるチケットの売上を見ることができ、収益金「400,038円」をご案内しておりました通り「未来の福島こども基金」へ送金することができました。今後、寄付金は、被ばくを余儀なくされたこどもたちの保養施設建設のために役立てられるそうです。

お力添えいただきました皆様に心から御礼申し上げます。

「チェルノブイリ・ハート」「二重被曝語り部山口彌の遺言」

自主上映会実行委員会一同

コドモノミライ-aichi-



ホームページでは、愛知県内の投稿者から、また、メーリングリストなどで受信した情報をみんなで共有しています。学習会・講演会、イベントの情報もいっぱい！是非、アクセス & 情報をお寄せください☆

<http://kodomonomirai.jp.org>
e-mail:aichi.kodomonomirai@gmail.com